

MP730/700 ソフトウェアガイド

このマニュアルでは、MP730とMP700のことを「プリンタ本体」と書きます。
また、MP730のことを「ファクスモデル」と書きます。

困ったときには

1 インストール

使うための準備をする

- 必要な機器・ソフトウェア
- インストール
- ソフトウェアの削除(アンインストール)
- 再インストール

- ▶ インストール・削除(アンインストール)しようとしたが
- ▶ パソコンを起動しようとしたが

2 印刷

文書をプリントする

▼ここをクリックすると開きます。

- ▶ パソコンから印刷しようとしたが

3 スキャン

画像を読みこむ

▼ここをクリックすると開きます。

- ▶ パソコンへ画像を読みこもう(スキャンしよう)としたが

4 ファクス(ファクスモデルのみの機能)

パソコンから送信する(PCファクス)

- ファクスを送信する
- アドレス帳を設定する
- ファクス番号に使える文字と記号

- ▶ もくじ
- ▶ このマニュアルについて 凡例
- ▶ 他のマニュアル、ヘルプ
- ▶ 用語解説
- ▶ 索引

もくじ

もくじ	2
本書について	3
本書以外のマニュアル、ヘルプ	4
1. インストール	5
必要な機器・ソフトウェア	6
ソフトウェアをインストールする	7
インストールの確認	11
通常使うプリンタに設定する	13
ソフトウェアの削除(アンインストール)と再インストール	14
4. ファクス(ファクスモデルのみの機能)	16
ファクスを送信する	17
ファクス番号に使える文字と記号	18
送信先をアドレス帳から選ぶ	19
送信先をアドレス帳に加える	20
ファクス設定を変更する	21
アドレス帳に送信先を登録する、変更する	22
はじめてアドレス帳を開いたとき	23
アドレス帳に送信先(WAB連絡先)を登録する	24
送信先の検索・削除	25
別のWindowsアドレス帳を使う	26
アドレス帳のインポート	27
困ったときには	28
インストール・削除(アンインストール)しようとしたが	29
パソコンを起動しようとしたが	31
用語解説(インストール・ファクス)	32
索引(インストール・ファクス)	33

本書について

本書は、Windowsの基本的な使い方やパソコンを起動する方法を理解していることを前提に説明しています。ウィンドウ、ダイアログボックス、ポイント、ドラッグなどの一般的なWindowsの用語については、説明していません。これらの用語については、Microsoft Windowsのマニュアルをご覧ください。

原則としてWindows XPの画面を使っていますが、必要に応じてWindows 2000/Me/98の画面も掲載しています。

画面が少し異なることがあります。御了承ください。

Windows XPのコントロール パネルの操作は、「カテゴリの表示」での操作を掲載しています。

表記規則

本書では、つぎのように表記しています。

[] []で囲んでいるものは、画面名、画面に表示される項目、ボタン、メニューのコマンドです。メニュー名は[]で囲みません。

/ (スラッシュ) OSや機種名を併記するときに使います。
たとえば、「Windows 2000/XP」は、Windows 2000とWindows XPという意味です。

画面 ダイアログボックスは「画面」と呼んでいます。

商標

キヤノンは、キヤノン株式会社の登録商標です。PIXUS、ScanGear、BJ、および、Bubble Jetは、キヤノン株式会社の商標です。

Microsoft®およびWindows®は、マイクロソフト社の登録商標です。

その他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄のお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- 本機を運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 出版物などからスキャンした文章や画像を自己の使用以外の目的でお使いになることは禁じられておりますので、ご注意ください。

© CANON INC. 2003

本書以外のマニュアル、ヘルプ

本書のほかに、つぎのマニュアルやヘルプがあります。

オンラインヘルプ

プリンタドライバやファクス(ファクスモデルのみ)の画面や操作手順の説明をパソコンで見ることができます。

セットアップシート

はじめてお使いになるときは、かならずお読みください。

セットアップの手順を説明します。本機は、このマニュアルにしたがって使ってください。

基本操作ガイド

『セットアップシート』にしたがってセットアップしたら、『基本操作ガイド』をご覧ください。

ソフトウェア(プリンタ、スキャンなど)のさらにくわしい説明は、『ソフトウェアガイド』(本書、PDFファイル)をご覧ください。

ハードウェア(コピー、ファクスなど)のより高度な機能や、メモ리카ードについては、『応用操作ガイド コピー/ファクス/写真プリント』(PDFファイル)をご覧ください。

応用操作ガイド コピー/ファクス/写真プリント

ハードウェア(コピー、ファクスなど)の『基本操作ガイド』より高度な機能や、メモ리카ードについてくわしく説明します。

1 インストール

使うための準備をする

- 必要な機器・ソフトウェア
- インストール
- ソフトウェアの削除(アンインストール)
- 再インストール

困ったときには

- ▶ インストール・削除(アンインストール)しようとしたが
- ▶ パソコンを起動しようとしたが

必要な機器・ソフトウェア	6
ソフトウェアをインストールする	7
インストールの確認	11
通常使うプリンタに設定する	13
ソフトウェアの削除(アンインストール)と再インストール	14



インストールの画面

必要な機器・ソフトウェア

ソフトウェアをインストールして使うためには、つぎのような機器・ソフトウェアが必要です。

パソコン

IBM PC/AT互換機

OS

Windows 98

Windows Me

Windows 2000(Service Pack 1以降)

Windows XP

その他のソフトウェア

Internet Explorer 4.01以降(Service Pack 2以降)

CPU

Windows 98 : Pentium90プロセッサ以上

Windows Me : Pentium150プロセッサ以上

Windows 2000 : Pentium133プロセッサ以上

Windows XP : Pentium300プロセッサ以上

メモリ

Windows 98/Me : 32MB(64MB以上を推奨)

Windows 2000/XP : 64MB(128MB以上を推奨)

ハードディスク

空き容量65MB以上(150MB以上を推奨)

MPドライバ 50MB

MP Toolbox 15MB

CD-ROMドライブ

単独、またはネットワーク接続を介してアクセスできるCD-ROMドライブ

モニター

256色SVGA以上のモニター

USBケーブル

USB-IF認定の長さ5メートル以内のUSBケーブル

Windows 2000/XP使用時のユーザ権限について

インストール時は、管理者権限が必要です。

使用時は、ユーザ権限以上の権限が必要です。

1 インストール(使う準備をする)

ソフトウェアをインストールする

インストールを行うと、ローカルハードディスクドライブに必要なソフトウェアがすべてインストールされます。(ネットワークドライブにはインストールしないでください)

パソコンにMultiPASS Suite 4.4以前のソフトウェアがインストールされているときは、これらを削除してから、インストールしてください。

Windows 2000/XPにインストールするときは、管理者としてログインするか、管理者権限が必要です。

- ローカルドライブかネットワークドライブにソフトウェアのコピーがあるときは、MP730/700 セットアップ CD-ROMを使わずに、コピーがあるドライブからインストールできます。

1 プリンタ本体の電源を入れます。このときはまだプリンタ本体とパソコンをUSBケーブルで接続しないでください。

2 パソコンの電源を入れます。

プリンタ本体を接続していると、「新しいハードウェアが見つかりました」、「デバイスドライバウィザード」、「新しいハードウェアの検索ウィザード」などの画面が表示されます。この場合は、USBケーブルをはずして、[キャンセル]をクリックしてください。

3 起動しているアプリケーション(ウイルスチェックプログラムを含む)はすべて終了します。

4 MP730/700 セットアップ CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

[MP セットアップ]画面が表示されます。

これから、画面に表示されている、ステップ1、2、3の順にインストールの作業を進めます。



【MP セットアップ】画面

この画面が表示されないときは、デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックして開き(Windows XPのときは、[スタート]をクリックし、[マイ コンピュータ]をクリックして)、CD-ROMのアイコンを開き、そこに表示された[setup(setup.exe)]をダブルクリックします。

ネットワークやハードディスクに保存したコピーを使ってインストールするときは、コピー先の[setup(setup.exe)]をダブルクリックします。

●ステップ1 MP ドライバをインストールする

1 [MP セットアップ]画面で、ステップ1の[インストール]をクリックします。

2 画面の指示にしたがってインストールを進めてください。

[完了]画面で、再起動が必要なとき



「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選ばれた状態にします。
(このあと、CD-ROMをセットした状態で[完了]をクリックして、パソコンを再起動してください)

[完了]画面で、再起動が必要ではないとき



3 [完了]をクリックします。

●ステップ2 MP Toolboxをインストールする



再起動したときに、この画面が表示されなかったり、閉じてしまったときは、デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックして開き

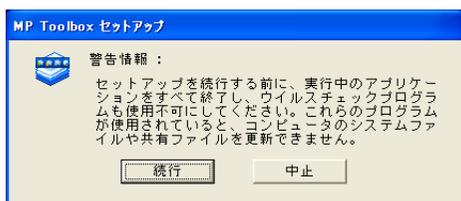
(Windows XPのときは、[スタート]をクリックし、[マイ コンピュータ]をクリックして)、CD-ROMのアイコンを開き、そこに表示された[setup (setup.exe)]をダブルクリックします。

ネットワークやハードディスクに保存したコピーを使ってインストールするときは、コピー先の[setup(setup.exe)]をダブルクリックします。

1 [MP セットアップ]画面で、ステップ2の[インストール]をクリックします。

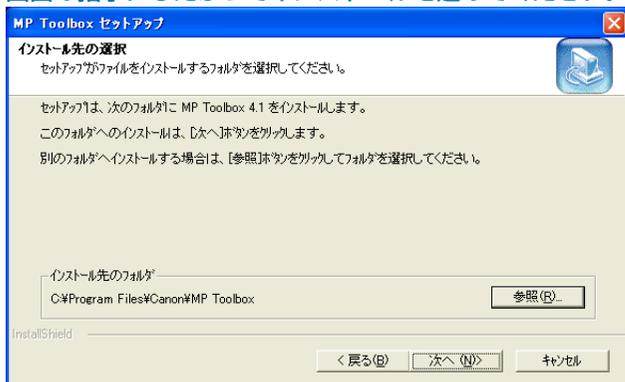


2 [次へ]をクリックします。

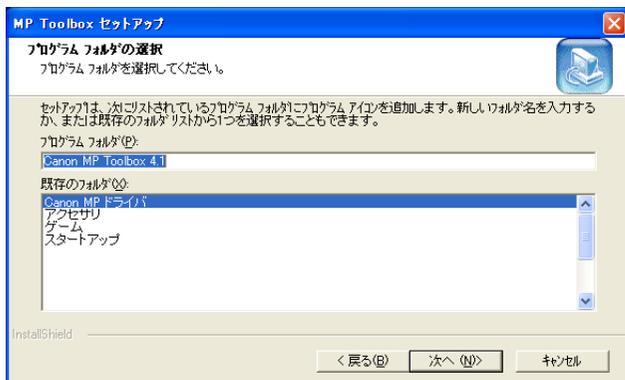


3 [続行]をクリックします。

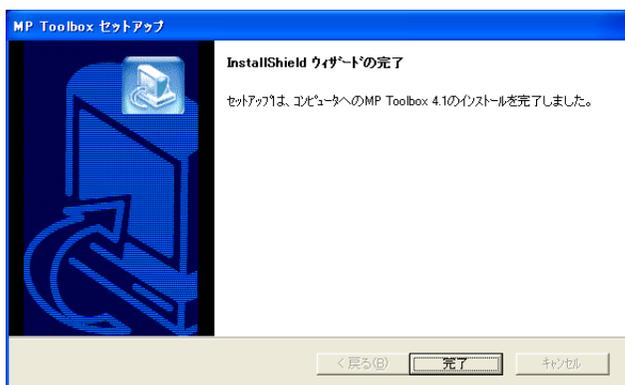
4 画面の指示にしたがってインストールを進めてください。



5 [インストール先の選択]画面が表示されたら、[次へ]をクリックします。



6 [次へ]をクリックします。



7 [完了]をクリックします。

●ステップ3 USBケーブルを接続する

1 プリンタ本体に電源がはいていることを確認します。

2 USBケーブルをプリンタ本体とパソコンのUSBポートに接続します。

接続するとプリンタ本体が自動的に検出され、パソコンが各種設定を行います。そのままの状態ですばらくお待ちください。

パソコンによっては、再起動を促すメッセージが表示されることがあります。そのときは、パソコンを再起動させてください。

パソコンを再起動後も、設定は継続されるので、そのままの状態ですばらくお待ちください。

アプリケーションのインストール

アプリケーションソフトウェアをインストールするときは、つづけて、[MP セットアップ]画面で[アプリケーションのインストール]をクリックしてください。

ここでインストールしないで、あとでインストールすることもできます。

マニュアルを読む

CD-ROMに収録されているマニュアルを読むときは、[MP セットアップ]画面で[マニュアルを読む]をクリックしてください。

インストールはこれで完了です。ソフトウェアの[MP セットアップ]画面の[終了]をクリックして、画面を閉じ、CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出します。

インストールが途中で失敗したとき

ソフトウェアの削除と再インストールの操作を行ってください。

→[ソフトウェアの削除(アンインストール)と再インストール]

インストールの確認

インストールがうまくできたかどうかを確認したいときは、つぎの方法で確認できます。

●プリンタドライバとファクスドライバ(ファクスモデルのみ)

タスクバーの[スタート]をクリックし、[設定]をポイントして、[プリンタ]をクリックします。(Windows XPのときは、[スタート]をクリックし、[プリンタとFAX]をクリックします)

開いた画面に、本機のプリンタとファクスのアイコンがあれば、インストールされています。



Windows XPの画面



Windows 98/Me/2000の画面

●スキャナドライバ

タスクバーの[スタート]をクリックし、[設定]をポイントして、[コントロール パネル]をクリックします。(Windows XPのときは、[スタート]をクリックし、[コントロール パネル]をクリックし、[プリンタとその他のハードウェア]をクリックします)

開いた画面で[スキャナとカメラ]をダブルクリック(Windows XPのときはクリック)します。

本機のスキャナのアイコンがあれば、インストールされています。



Windows XPの画面



Windows 98/Me/2000の画面

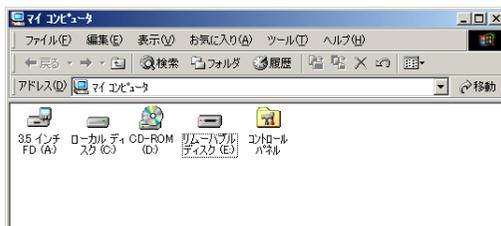
●ストレージデバイス(メモ리카ード)ドライバ

デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。(Windows XPのときは、タスクバーの[スタート]をクリックし、[マイ コンピュータ]をクリックします)

[マイ コンピュータ]画面に[リムーバブルディスク]として、本機のメモ리카ードのアイコンが表示されていれば、インストールされています。



Windows XPの画面



Windows 98/Me/2000の画面

●MP Toolbox

デスクトップに[Canon MP Toolbox 4.1]のアイコンがあれば、インストールされています。



Canon MP Toolbox 4.1 **[Canon MP Toolbox 4.1]のアイコン**

1 インストール(使う準備をする)

通常使うプリンタに設定する

プリンタドライバをインストールすると、プリンタ本体が「通常使うプリンタ」に設定されます。本機が「通常使うプリンタ」に設定されていると、アプリケーションで印刷をしようとしたとき、とくに指定しなくても、本機から印刷されます。

[印刷]画面でプリンタとして本機を選ぶ必要がありません。

つぎのように操作をすると、この設定を変えることができます。

- 1 タスクバーの[スタート]をクリックし、[設定]をポイントして、[プリンタ]をクリックします。(Windows XPのときは、[スタート]をクリックし、[プリンタとFAX]をクリックします)
- 2 [プリンタ]画面(Windows XPのときは、[プリンタとFAX]画面)で、「通常使うプリンタ」にしたいプリンタのアイコンをクリックします。
- 3 ファイルメニューで、[通常使うプリンタに設定]をクリックします。

1 インストール(使う準備をする)

ソフトウェアの削除(アンインストール)と再インストール

ソフトウェアを削除するときは、つぎのように、まずMP Toolboxを削除し、つぎにMPドライバを削除してください。

ソフトウェアを再インストールするときにも、まず、現在インストールされているソフトウェアを削除しなくてはなりません。

- Windows 2000/XPでは、管理者としてログインするか、管理者権限が必要です。
- つぎの操作を行うと、MPドライバ、MP Toolboxに関するものがすべて削除されます。

MP Toolboxを削除するには

1 MP Toolboxなど、起動しているアプリケーションはすべて終了します。ウイルスチェックプログラムも終了してください。

MP Toolboxは、画面の右上の[×]をクリックすると終了します。

2 デスクトップの[スタート]をクリックして、[(すべての)プログラム]、[Canon]、[MP Toolbox 4.1]の順にポイントし、[Toolbox アンインストール]をクリックします。

3 表示される指示にしたがって操作します。

プログラムの修復、または、削除を選ぶ画面が開いたら、[削除]にチェックマークをつけて、[次へ]をクリックします。

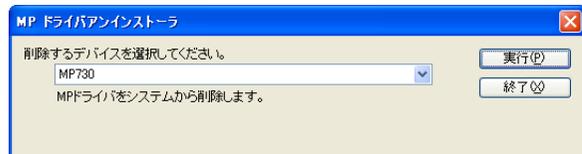
アプリケーションなどを削除してよいかをたずねるメッセージが表示されたら、[OK]をクリックしてください。パソコンが再起動します。

パソコンの再起動を促すメッセージが表示されたら、パソコンを再起動させてください。

MPドライバを削除するには

1 起動しているアプリケーションはすべて終了します。ウイルスチェックプログラムも終了してください。

2 デスクトップの[スタート]をクリックして、[(すべての)プログラム]、[Canon]、[MP ドライバ]の順にポイントし、[ドライバアンインストール]をクリックします。



3 「削除するデバイスを選択してください。」と表示されたら、プリンタ本体の名称([MP730]か[MP700])を選んで[実行]をクリックします。

[完了]画面が表示されます。

4 再起動を促すメッセージが表示されたら、パソコンを再起動させてください。

5 USBケーブルをパソコンとプリンタ本体からはずします。

Windows 2000のときは、[デバイスの取り外しの警告]画面が表示されます。[OK]をクリックしてください。プリンタ本体やパソコンには影響ありません。

再インストールするには

MP Toolbox、MPドライバを削除した後、インストールの操作を行ってください。→「ソフトウェアをインストールする」

ファクスを送信する	17
ファクス番号に使える文字と記号	18
送信先をアドレス帳から選ぶ	19
送信先をアドレス帳に加える	20
ファクス設定を変更する	21
アドレス帳に送信先を登録する、変更する	22
はじめてアドレス帳を開いたとき	23
アドレス帳に送信先(WAB連絡先)を登録する	24
送信先の検索・削除	25
別のWindowsアドレス帳を使う	26
アドレス帳のインポート	27

4

ファクス(ファクスモデルのみの機能)

パソコンから送信する(PCファクス)

- ファクスを送信する
- アドレス帳を設定する
- ファクス番号に使える文字と記号

4 ファクス(パソコンから送信する)

ファクスを送信する

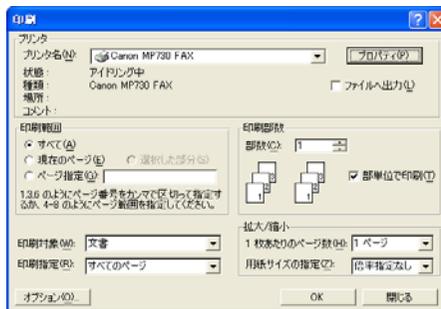
印刷機能があるアプリケーションから、ファクスドライバを使ってファクスを送信できます。

送信先は1件だけ指定できます。いちどに2件以上に送信することはできません。

- 1 送信する文書をアプリケーション(Wordなど)で開き、印刷の操作をします。
(ほとんどのアプリケーションでは、ファイルメニューの[印刷]を選びます)



[印刷]画面



(例)Wordの[印刷]画面

- 2 [印刷]画面の[プリンタの選択]欄か[プリンタ名]欄で「Canon MP730 FAX」を選び、[印刷]か[OK]をクリックします。



[ファクス送信]画面

- 3 送信先の[氏名]と[ファクス番号]を半角文字で入力して、[送信先リストに追加]をクリックします。

- [ファクス番号]だけでも送信することができます。
- 氏名には、半角カナ英数字を使えます。
- ファクス番号には、0から9までの数字、番号を区切るためのハイフン「-」やカッコ「()」などを使えます。→「ファクス番号に使える文字と記号」
- 外線にかけるときは、外線接続番号を入力しなければならないことがあります。たとえば、電話番号「XXX-XXXX」の前に「0」をつけるときは、「0XXX-XXXX」と入力します。
- アドレス帳から送信先を指定することもできます。→「送信先をアドレス帳から選ぶ」
- 入力した送信先をアドレス帳に登録しておくと、つぎに同じ送信先に送信するとき使うことができます。→「送信先をアドレス帳に加える」

- 4 [送信]をクリックします。

ファクス番号に使える文字と記号

パソコンからファクスを送ったり、アドレス帳に送信先を登録するときは、つぎの文字や記号を使えます。

文字/記号	説明
0~9 * #	電話番号やファクス番号に使います。
, p	番号の間にポーズを入れるときに使います。
P	番号の最後にポーズを入れるときに使います。
T	この後の電話番号はプッシュ(トーン)信号で発信されます。
+ - () スペース	番号を読みやすくするために使います。 ただし、スペースを番号の先頭に入れることはできません。

4 ファクス(パソコンから送信する) ファクスを送信する

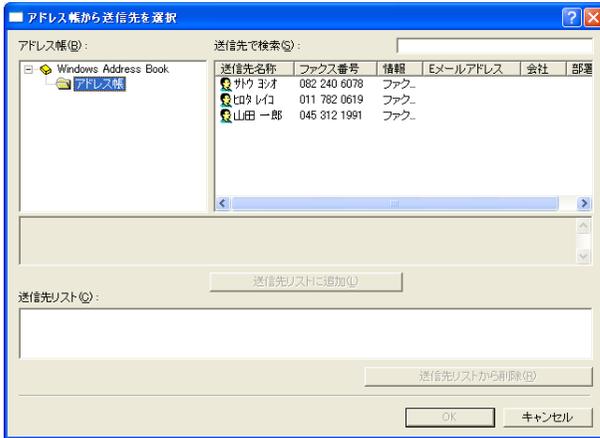
送信先をアドレス帳から選ぶ

アドレス帳から送信先を選ぶためには、あらかじめアドレス帳を作成する必要があります。

→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」

【ファクス送信】画面(→「ファクスを送信する」)が表示された状態で、つぎのように操作してください。

1 【ファクス送信】画面で、【アドレス帳を開く】をクリックします。



2 【アドレス帳から送信先を選択】画面で、送信先の一覧から送信先を選び、【送信先リストに追加】をクリックして、【OK】をクリックします。



【ファクス送信】画面

アドレス帳の【姓】、【名】は、ファクスが送信先に届くと、ファクスのいちばん上の部分に印刷されます。ただし、漢字やひらがななどの全角文字は、【ファクス送信】画面の【送信先リスト】でピリオド(...)に置き換わって表示され、ファクスでもピリオド(...)で印刷されます。半角文字(英字、数字、カタカナ)は、登録した文字のとおり印刷されます。



【姓】、【名】がピリオドで表示された例

アドレス帳の登録→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」

3 【ファクス送信】画面(→「ファクスを送信する」)の操作にもどってください。

4 ファクス(パソコンから送信する) ファクスを送信する

送信先をアドレス帳に加える

送信のために入力した送信先情報をアドレス帳に登録しておく、それ以降に送信するファクスにも使えます。

[ファクス送信]画面が表示された状態でつぎのように操作してください。

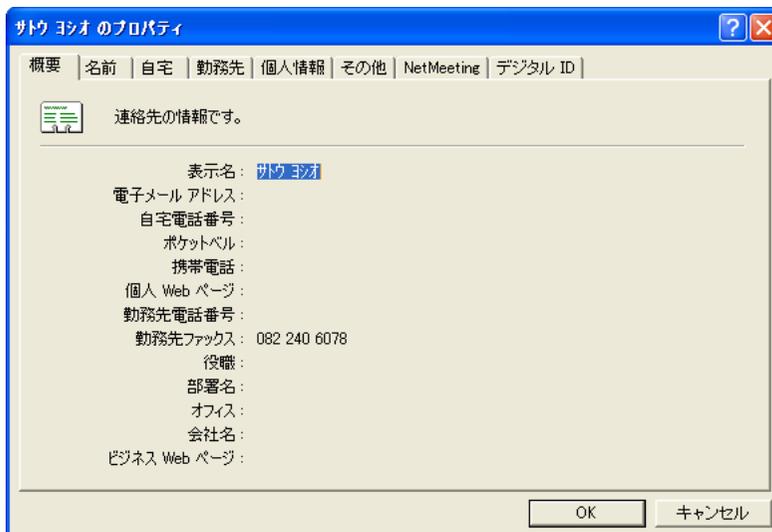
→「ファクスを送信する」

1 [ファクス送信]画面で、送信先の[氏名]を半角のカタカナか英数字で、[ファクス番号]を半角の英数字で入力します。

2 [アドレス帳に追加]をクリックします。

はじめてアドレス帳を開いたときは、[Windowsアドレス帳の設定]画面が表示されます。→「はじめてアドレス帳を開いたとき」

二度め以降はつぎの画面が開きます。



連絡先のプロパティ画面

[ファクス送信]画面に入力した送信先の情報は、連絡先のプロパティ画面の対応する項目に反映されます。

3 必要があれば、その他の情報を入力し、[OK]をクリックします。

アドレス帳の設定について→「アドレス帳に送信先(WAB連絡先)を登録する」

4 [ファクス送信]画面(→「ファクスを送信する」)の操作にもどってください。

ファクス設定を変更する

ファクスの用紙サイズや印刷方向などの設定はつぎのようにして変えます。

これから送信するファクスだけの設定をするには(【印刷】画面から表示する方法)

- 1 送信する文書をアプリケーション(Wordなど)で開き、印刷の操作をします。
(ほとんどのアプリケーションでは、ファイルメニューの【印刷】を選びます)
- 2 【印刷】画面の【プリンタの選択】欄か【プリンタ名】欄で【Canon MP730 FAX】を選び、【詳細設定】をクリックするか(Windows XP)、【ファクス設定】タブをクリックするか(Windows 2000)、【プロパティ】をクリックします(Windows 98/Me/2000/XP)。



ファクスの設定画面

- 3 用紙サイズや印刷の向きを指定します。
- 4 【OK】をクリックします。

送信するすべてのファクスに適用されるように設定するには(プリンタのアイコンから表示する方法)

- 1 デスクトップの【スタート】をクリックして、【設定】をポイントし、【プリンタ】をクリックします。(Windows XPのときは、【プリンタとFAX】をクリックします)
- 2 **Windows 2000/XPのとき**
【Canon MP730 FAX】のアイコンを右クリックし、【印刷設定】をクリックします。
Windows 98/Meのとき
【Canon MP730 FAX】のアイコンを右クリックし、【プロパティ】をクリックし、【詳細】タブの【プリンタの設定】をクリックします。
- 3 用紙サイズや印刷の向きを指定します。
- 4 【OK】をクリックします。

4 ファクス(パソコンから送信する)

アドレス帳に送信先を登録する、変更する

アドレス帳を使うと、かんたんに送信先を指定してファクスを送れます。アドレス帳には、送信先の名前、ファクス番号などを登録します。

送信先を登録したり、変更するときは、アドレス帳は[プリンタ]画面から開きません。

ファクスを送信するときに開く方法→[送信先をアドレス帳から選ぶ]

1 デスクトップの[スタート]をクリックして、[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックします。(Windows XPのときは、[プリンタとFAX]をクリックします)

2 Windows 2000/XPのとき

[Canon MP730 FAX]のアイコンを右クリックし、[印刷設定]をクリックします。

Windows 98/Meのとき

[Canon MP730 FAX]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックし、[詳細]タブの[プリンタの設定]をクリックします。



ファクスの設定画面

3 [ファクス設定]画面で[アドレス帳]をクリックします。

はじめてアドレス帳を開いたときは、[Windowsアドレス帳の設定]画面が表示されます。→[「はじめてアドレス帳を開いたとき」]

二度め以降はつぎの画面が開きます。



[アドレス帳]画面

→「アドレス帳に送信先(WAB連絡先)を登録する」

→「送信先の検索・削除」

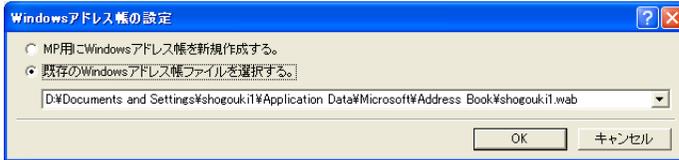
→「別のWindowsアドレス帳を使う」

→「アドレス帳のインポート」

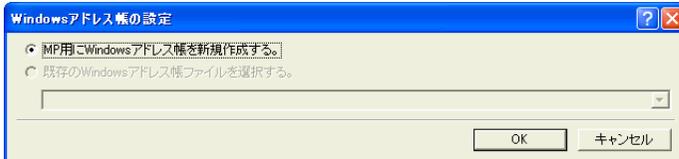
4 ファクス(パソコンから送信する) アドレス帳に送信先を登録する、変更する

はじめてアドレス帳を開いたとき

はじめてアドレス帳を開いたときは、[Windowsアドレス帳の設定]画面が表示されます。



Windowsアドレス帳に連絡先が登録されているとき



Windowsアドレス帳に連絡先が登録されていないとき

■ MP用(本ソフトウェア専用)のWindowsアドレス帳(WABファイル)を新規作成するとき

[MP用にWindowsアドレス帳を新規作成する。]をクリックして、[OK]をクリックします。

あとで別のアドレス帳を使うように設定を変えることもできます。

→「別のWindowsアドレス帳を使う」

■ 既存のWindowsアドレス帳を使うとき

[既存のWindowsアドレス帳ファイルを選択する。]をクリックして、[OK]をクリックします。

既存のアドレス帳を使うと、他のWindowsアドレス帳を使うアプリケーションと共用することができます。MP用(本ソフトウェア専用)に別のアドレス帳ファイルを作成することはできません。

[OK]をクリックすると、[アドレス帳]画面や[アドレス帳から送信先を選択]画面、連絡先のプロパティ画面が表示されます。

[アドレス帳]画面→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」

[アドレス帳から送信先を選択]画面→「送信先をアドレス帳から選ぶ」

連絡先のプロパティ画面→「送信先をアドレス帳に加える」

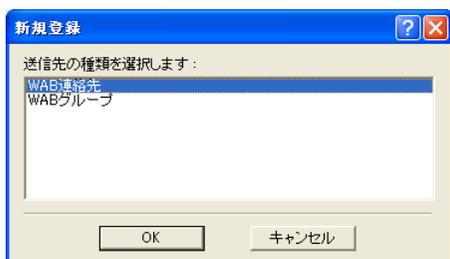
4 ファクス(パソコンから送信する) アドレス帳に送信先を登録する、変更する

アドレス帳に送信先(WAB連絡先)を登録する

アドレス帳には、個人の送信先(WAB連絡先)を登録できます。WAB連絡先とは、Windowsアドレス帳(Windows Address Book)に登録する個人の連絡先情報のことです。

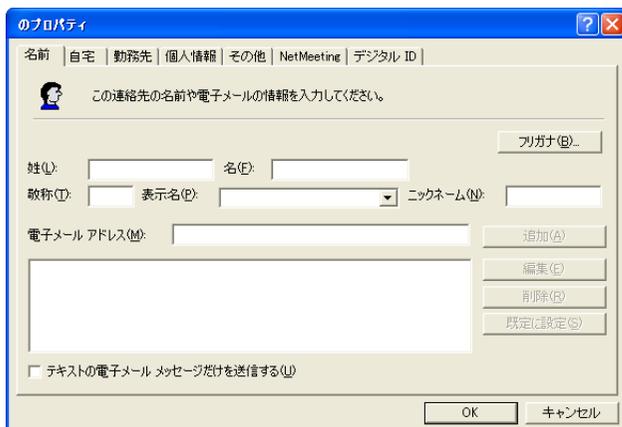
[アドレス帳]画面(→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」)を開いて、つぎのように操作します。

1 [アドレス帳]画面の[新規]をクリックします。



2 [WAB連絡先]をクリックして、[OK]をクリックします。

ファクスの送信先は1件だけ指定できます。[WABグループ](複数の送信先)を指定することはできません。



3 [名前]タブで[姓]と[名]を入力します。

4 [自宅]タブか[勤務先]タブでファクス番号を入力します。

[姓]、[名]は、ファクスが送信先に届くと、ファクスのいちばん上の部分に印刷されます。ただし、漢字やひらがななどの全角文字で登録するとピリオド(...)に置き換わって印刷されます。半角文字(英字、数字、カタカナ)は、登録した文字のとおり印刷されます。

連絡先の内容を変更するには

[アドレス帳]画面(→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」)を開いて、つぎのように操作します。

1 [アドレス帳]画面の送信先の一覧で、変更する送信先をクリックして、[プロパティ]をクリックします。

2 連絡先のプロパティ画面で変更を行い、[OK]をクリックします。

送信先の検索・削除**アドレス帳の送信先を検索するには**

[アドレス帳]画面(→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」)を開いて、つぎのように操作します。

- 1 [名前を入力するか、リストから選択する]欄に名前を入力します。
入力した名前の送信先があれば、送信先一覧に表示され、その送信先が選択された状態になります。名前以外で送信先を検索することはできません。

アドレス帳の送信先を削除するには

[アドレス帳]画面(→「アドレス帳に送信先を登録する、変更する」)を開いて、つぎのように操作します。

- 1 送信先一覧で名前をクリックして、[削除]をクリックします。
- 2 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい]をクリックします。

別のWindowsアドレス帳を使う

現在使っているアドレス帳とは別のアドレス帳を使いたいときは、つぎのように操作してください。

1 デスクトップの[スタート]をクリックして、[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックします。(Windows XPのときは、[プリンタとFAX]をクリックします)

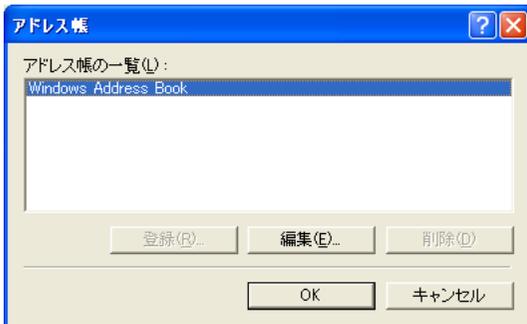
2 Windows 2000/XPのとき

[Canon MP730 FAX]のアイコンを右クリックし、[印刷設定]をクリックします。

Windows 98/Meのとき

[Canon MP730 FAX]のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックし、[詳細]タブの[プリンタの設定]をクリックします。

3 [ファクス設定]画面で[アドレス帳プロファイル]をクリックします。



4 [アドレス帳]画面の[Windows Address Book]をクリックして、[編集]をクリックします。



5 [Windowsアドレス帳の追加/編集]画面で、WABファイルの名前を入力して、[参照]をクリックします。

6 [WABファイルを選択します]画面で、WABファイルを選んで、[開く]をクリックします。

7 [Windowsアドレス帳の追加/編集]画面で、[OK]をクリックします。

8 [アドレス帳]画面で、[OK]をクリックします。

アドレス帳のインポート

Windowsアドレス帳ファイルを別のWindowsアドレス帳ファイルにインポートして、ひとつのファイルにまとめることができます。

たとえば、ファクス送信のために作ったアドレス帳ファイルを、既存のアドレス帳ファイルにインポートできます。

既存のWindowsアドレス帳ファイルに、ファクス送信用のWindowsアドレス帳ファイルをインポートしたいときは、つぎのように操作します。

- 1** デスクトップの[スタート]をクリックし[検索]をポイントし、[ファイルやフォルダ]をクリックします。(Windows XPのときは、[スタート]をクリックし[検索]をクリックし、[ファイルとフォルダすべて]をクリックします)
- 2** ファイル名を入力する欄に「.wab」と入力して、[検索開始]をクリックします。(Windows XPのときは、[検索]をクリックします)
- 3** 検索されたWindowsアドレス帳ファイルのうち、既存のWindowsアドレス帳ファイルをダブルクリックして開きます。
- 4** ファイルメニューの[インポート]の[アドレス帳]を選びます。
- 5** ファクス送信用のWindowsアドレス帳ファイルを選んで、[開く]をクリックします。
- 6** 完了のメッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。

困ったときには

インストール・削除(アンインストール)しようとしたが	29
● インストールできない	29
● MP Toolboxのインストールやアンインストールが途中でしかできない	29
● 削除(アンインストール)に時間がかかる(Windows XP)	29
● 削除(アンインストール)したのに、[Canon]が残っている	30
● 「バージョンの競合」という画面が表示された(Windows 98)	30
● Windows XPにアップグレードしたら、ソフトウェアを使えなくなった	30
● [デバイス マネージャ]に緑の[?]マークが表示される(Windows Me) ..	30
パソコンを起動しようとしたが	31
● パソコンが起動しない	31
用語解説(インストール・ファクス)	32
索引(インストール・ファクス)	33

インストール・削除(アンインストール)しようとしたが

ソフトウェアのインストールをしようとしてうまくいかないときや、ソフトウェアを削除(アンインストール)しようとしてうまくいかないときは、ここを読んでください。

【MPドライバ/MP Toolbox共通】

● インストールできない

1 『セットアップシート』の手順にそってインストールしていますか？

手順をまちがえているときは、インストールをやりなおしてください。
エラーが発生してインストールが途中で終わってしまったときは、パソコンを再起動してからインストールをやりなおしてください。

2 ほかのアプリケーションが起動していませんか？

ウイルスチェックプログラムやそのほかのアプリケーションが起動しているときは、すべて終了させてから、インストールをやりなおしてください。

3 バージョン4.4以前のMultiPASSのソフトウェアがインストールされていませんか？(スタートメニューの[プログラム]に「Canon MultiPASS」で始まるものが登録されていませんか？)

古いバージョンのMultiPASSのソフトウェアは、そのソフトウェアのマニュアルにしたがって削除(アンインストール)してから、インストールをやりなおしてください。

【MP Toolboxのみ】

● MP Toolboxのインストールやアンインストールが途中までしかできない

1 強制上書きインストールの準備をするために、デスクトップの[マイ コンピュータ]をダブルクリックし、CD-ROMアイコンを開いて、

¥MP¥Japanese¥Toolbox¥Setup¥Frclnst.exe

をダブルクリックします。

2 ひとつ上の階層(フォルダ)に戻り、

¥MP¥Japanese¥Toolbox¥Setup.exe

をダブルクリックして、上書きインストールします。(→「ソフトウェアをインストールする」)

【MPドライバのみ】

● 削除(アンインストール)に時間がかかる(Windows XP)

ウイルスチェックプログラムなどのアプリケーションが起動していると、アンインストールに時間がかかることがあります。アンインストールするときは、ウイルスチェックプログラムやそのほかのアプリケーションを終了させてから、アンインストールを実行してください。

● 削除(アンインストール)したのに、[Canon]が残っている

削除するときに、MP Toolboxより先にMPドライバを削除すると、[スタート]メニューの[(すべて)プログラム]に[Canon]が残ってしまいます。

● 「バージョンの競合」という画面が表示された(Windows 98)

インストールの途中で、「バージョンの競合」、「Windows 98のファイルとは言語または……」という画面が表示されたときは、[はい]か[いいえ]をクリックしてください。どちらをクリックしてもこの後のインストールの操作を問題なく続けられます。

パソコンにPhotoshopがインストールされているときに、このメッセージが表示されることがあります。

● Windows XPにアップグレードしたら、ソフトウェアが使えなくなった

本機のソフトウェアがインストールされているWindows 98/Me/2000を、本機のソフトウェアを削除(アンインストール)しないで、Windows XPにアップグレードすると、本機が認識されなくなることがあります。

本機のソフトウェアをアンインストールし、インストールしなおしてください。

→「ソフトウェアの削除(アンインストール)と再インストール」

● [デバイス マネージャ]に緑の[?]マークが表示される(Windows Me)

Windows Meでは、[デバイス マネージャ]の[USB(ユニバーサル シリアルバス)コントローラ]の[USB互換デバイス]に緑の[?]マークが表示されますが、問題はありません。そのままお使いください。

パソコンを起動しようとしたが

パソコンを起動できないときなどはここを読んでください。

● パソコンが起動しない

1 メモリカードをセットしたまま、パソコンを起動しませんでしたか？

本機にメモリカードをセットしてパソコンに接続していると、パソコンの設定によっては、パソコンが起動しないことがあります。メモリカードを取り出してからパソコンを起動してください。

パソコンのBIOSの設定で、Windowsを起動するハードディスクの起動順序を、USBデバイスより先にするとメモリカードをセットしたままでもパソコンを起動できるようになります。BIOSの設定のしかたについては、パソコンのマニュアルをご覧ください。

用語解説(インストール・ファクス)

U USB Universal Serial Bus

キーボード、マウス、プリンタなどをパソコンと接続するための方式。USBケーブルを使って接続します。USBケーブルを差しこむ接続口はUSBポートといいます。

W Windowsアドレス帳 Windows Address Book

Outlook ExpressやOutlookで使われる、Windows標準のアドレス帳。

WAB連絡先

Windowsアドレス帳(Windows Address Book)の個人のデータ。ひとりにつき、ひとつのWAB連絡先を作ります。複数のWAB連絡先を集めてひとつのデータにしたものがWABグループ。

あ アプリケーション application

アプリケーション・ソフトウェアの略。ワープロ・ソフト、表計算ソフト、データベース・ソフトなどの、特定の目的のために作られたソフトウェア。または、それらを統合したソフトウェア。

アンインストール uninstall

インストールしたソフトウェアを削除して、インストールする前の状態に戻すこと。

インストール install

ソフトウェアをパソコンのハードディスクの所定の位置にコピーし、いつでも使える状態にすること。

インポート import

他のアプリケーションで作った情報を取りこむこと。

さ 再インストール reinstall

インストールしてあったソフトウェアを、いったん削除(アンインストール)して、再度インストールすること。

索引(インストール・ファクス)

C CD-ROMドライブ 6
CPU 6

M MP Toolbox
-インストールの確認 12
-をインストールする 8
-を削除する 14
MPドライバ
-インストールの確認 11
-をインストールする 8
-を削除する 14
MP用のWindowsアドレス帳 23

O OS 6

U USB 32
-ケーブル 6
-ケーブルを接続する 10
-互換デバイス 30

W WAB→Windowsアドレス帳
WAB連絡先 24, 32
Windows 2000 6, 7
Windows 98 6
Windows Me 6
Windows XP 6, 7, 30
Windowsアドレス帳 32
別の-を使う 26
[Windowsアドレス帳の設定]画面 23

ア アドレス帳 19
送信先を-から選ぶ 19
送信先を-に加える 20
-に送信先を登録する 22
-のインポート 27
-の送信先を変更する 22
アプリケーション 10, 32
アンインストール→ソフトウェアの削除

イ インストール 32
-ができない 29
インストールの確認 11
インポート 32
アドレス帳の- 27

オ オンラインヘルプ 4

カ 外線接続番号 17

キ 既存のWindowsアドレス帳 23

ケ 検索
送信先の- 25

サ 再インストール 14, 32

ス スキャナドライバ
-インストールの確認 11
ストレージデバイス
-インストールの確認 11

ソ 送信先
-をアドレス帳に加える 20
-の検索 25
-の削除 25
-をアドレス帳から選ぶ 19
ソフトウェア
アンインストール時のトラブル 29
インストール時のトラブル 29
その他の- 6
-の削除 14
-を削除できない 29

ツ 通常使うプリンタ 13

ト トラブル
アンインストールの- 29
インストールの- 29
削除(アンインストール)の- 29

ハ バージョンの競合 30
ハードディスク 6
パソコン 6
-が起動しない 31

ヒ 必要な機器・ソフトウェア 6

索引(インストール・ファクス)

- フ** ファクス
- －設定 21
 - －番号に使える文字と記号 18
 - －を送信する 17
- ファクスドライバ
- －インストールの確認 11
- プリンタドライバ
- －インストールの確認 11
- メ** メモリ 6
- メモ리카ード
- －インストールの確認 11
- モ** モニター 6
- レ** 連絡先 24